

京阪本線淀駅高架化工事の調査・設計

事業項目 鉄道系技術

事業領域 鉄軌道

概要

京阪本線淀駅は京都市の南部に位置し、京都・大阪方面への通勤・通学に便利な駅であると同時に、京都競馬場の玄関口としての重要な機能も持ち合わせています。

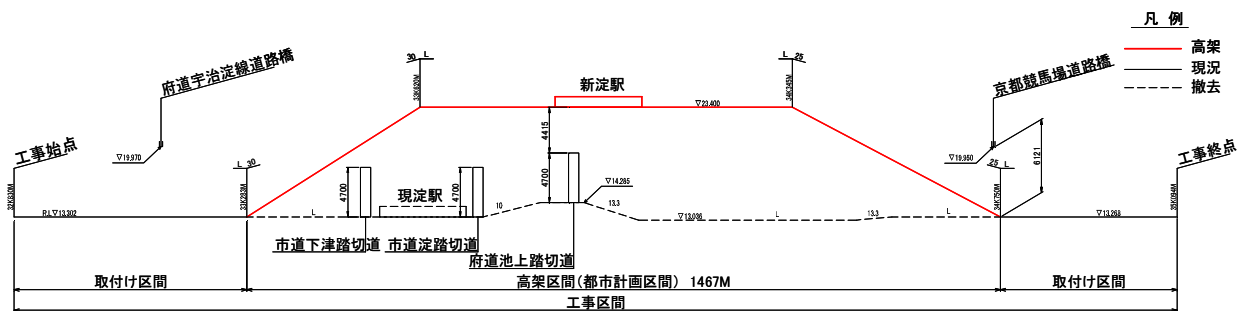
しかしながら、平日は通勤・通学の自転車・バイクの違法駐車や踏切の影響による交通渋滞がひどく、また競馬開催時には来場客の集中が周辺交通の大きな妨げとなっています。

そこで、平成8年度より京都市、京阪電気鉄道株式会社、日本中央競馬会の3者が協力し、淀駅を含めた約1.5km区間の高架化工事を進めています。

弊社は計画当初からこの事業に参画し、基本計画、環境影響調査、測量・土質調査、構造物概略・詳細設計等の業務を担当させていただいています。

事業概要

事業主体 : 京都市
 鉄道施工 : 京阪電気鉄道株式会社
 区間 : 京都市伏見区淀木津町～納所下野
 延長 : 2,020m(うち高架区間1,467m)
 除却踏切 : 3箇所(下津踏切、淀踏切、池上踏切)
 完成予定 : 平成25年度(平成21年9月より下り高架供用中)



特徴

- ・高架橋の設計には限界状態設計法を京阪電鉄として初めて採用しました。
- ・最新の耐震設計基準に準拠しており、L2地震動に対して耐震性能Ⅱを確保しています。
- ・駅部の2期施工時に高架躯体の仮受け工を計画、仮受け杭の沈下抑制のために杭先端プレロード工法を採用しました。
- ・一部区間を除いて軌道構造は弾性まくらぎ直結軌道を採用し、騒音・振動の抑制とメンテナンスの低減を図っています。
- ・当地域のシンボルである淀城跡との景観を考慮し、高架橋張出スラブ下面の曲線の採用や、高欄外面に曲線をデザインするためにCFRPを使ったプレキャスト高欄を採用しました。
- ・駅部の上家は膜構造の大屋根とし、大きな曲線を用いたデザインとしています。

お問い合わせはこちら



株式会社かんこう 〒540-0008 大阪市城東区野江1丁目12番8号

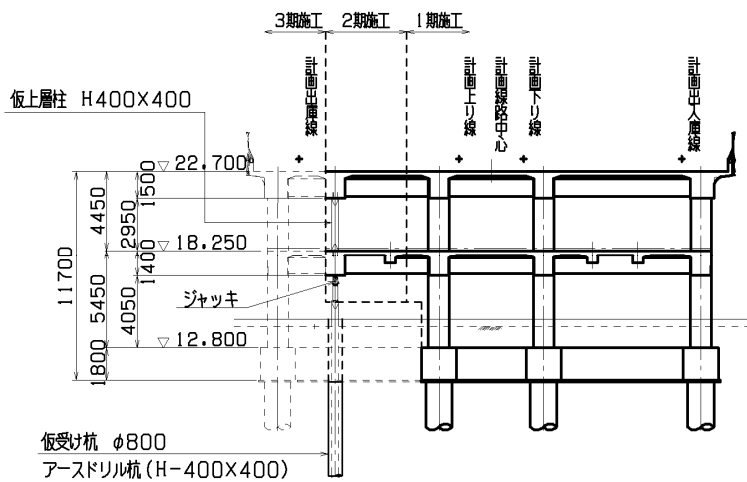
Tel : 06-6935-6920 Fax: 06-6935-6996
http://www.kanko.cityis.co.jp/



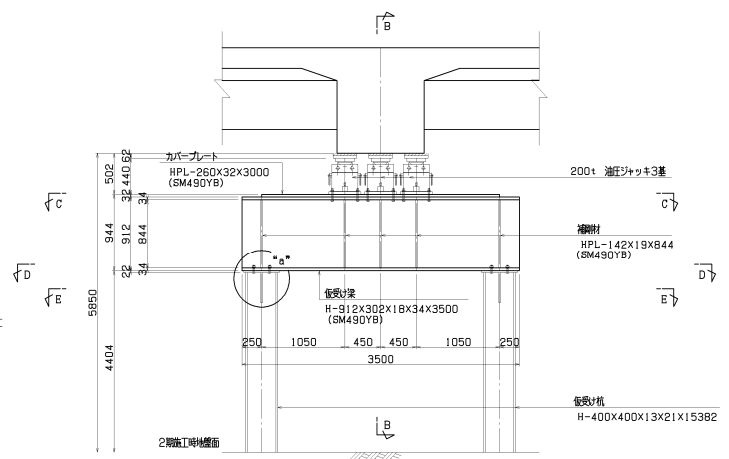
駅部高架橋(供用中下り高架)



プラットフォームホーム(供用中下り高)



仮受イメージ図



仮受ジャッキ部詳細図

実績

淀車庫立体交差及び拡張工事

場所: 京都市

発注: 京阪電気鉄道株式会社

京阪本線(寝屋川市)連続立体交差事業

場所: 寝屋川市

発注: 京阪電気鉄道株式会社

京阪本線(寝屋川市・枚方市)連続立体交差事業基礎調査検討

場所: 寝屋川市、枚方

発注: 大阪府

京阪本線(寝屋川市・枚方市)連続立体交差事業概略調査検討

場所: 寝屋川市、枚方

発注: 大阪府

京阪本線(寝屋川市・枚方市)連続立体交差事業着工準備に係る測量・土質調査及び鉄道施設概略設計

場所: 寝屋川市、枚方

発注: 京阪電気鉄道株式会社

備考

お問い合わせはこちら



株式会社かんこう 〒540-0008 大阪市城東区野江1丁目12番8号

Tel : 06-6935-6920

Fax: 06-6935-6996

http://www.kanko.cityis.co.jp/

